

平成22年11月19日

三重県教育委員会
教育長 向井正治様

三重県教育改革推進会議
会長 山田康彦

「次期三重県教育振興ビジョン（仮称）」（案）の
策定について（報告）

平成21年8月5日付け教委第01-54号で依頼された標記の件については、当会議において、精力的かつ慎重に審議を重ねてきました。

当会議は、平成22年11月19日に提出された「次期三重県教育振興ビジョン（仮称）」（案）を、中長期的視点から本県教育の目指すべき姿とその実現に向けた施策の方向性を示す基本方針として適切なものと認めます。

なお、ビジョンの推進にあたっては、以下の点に配慮されるよう要望します。

記

1 ビジョンの周知と県民の主体的参加の促進

ビジョンの基本理念に掲げられているように、多様な主体が連携・協力し、県民総参加で教育に向き合うことができるよう、あらゆる機会を通じて本ビジョンの周知を図るとともに、情報提供を積極的に行い、教育への県民の主体的な参加を一層進めること。

2 必要な財源の確保と総合的・計画的な取組の推進

財政状況が厳しいと言われる中であっても、子どもたちの大いなる可能性を引き出し、その輝く未来づくりに取り組む教育の営みは、将来の三重県を考える上での最重点課題であると考えます。必要な財源を確保し、子どもたちの目線に立った積極的かつ適切な取組を、総合的・計画的に推進すること。

3 適切な進行管理と社会変化への柔軟な対応

取組の実績を適切に評価するなど、県民にわかりやすい進行管理に努めるとともに、教育を取り巻く社会状況の変化に対する必要な見直しを行うことにより、柔軟な対応に努めること。